FORTINET

導入事例

セメント製造会社が最新のエンドポイント保護ソリューションでセキュリティを強化

MIZU社は、1998年にブラジルのエスピリトサント州セラで設立されたPolimix社の子会社です。現在、Polimix社はブラジルの10州に工場と物流センターを有し、年間700万トンのセメントを生産しています。

2007年、MIZU社は事業拡大と近代プロセス化の一環として、データセンター本社のセキュリティを強化するため、FortiGate次世代ファイアウォール（NGFW）を導入しました。業務の拡大とともに、フォーティネットとのパートナー関係が深まる中、MIZU社は、FortiAnalyzer、FortiManager、Fortinet Secure SD-WANなどの追加のソリューションをFortiGate NWに搭載しました。この統合セキュリティプラットフォームにより、MIZU社は、管理の簡素化、WAN接続の有効活用、デジタル保護の向上を実現しました。

MIZU社はやがてグループ企業全体のITセンターとなり、統合されたデータセンターとフォーティネットのソリューションを活用して、Polimix社のほぼすべての事業をサポートしています。

MIZU社のITマネージャーであるGustavo Strey氏は、「私たちに必要なものは、あらゆるセキュリティエッジを保護できる、堅牢で統合されたソリューションです。フォーティネットのパートナーになった当初から、他社には真似できない、シンプルで容易なソリューションの導入や維持に、魅力を感じていました」と語ります。

ランサムウェアの防御とAIによる検知・対応の迅速化

2019年、MIZU社のITチームは、エンドポイント検出・応答（EDR）機能や、アプリケーションの管理・制御にアジャイル型のツールを導入して、セキュリティを強化する必要性を感じていました。特にブラジルでは、ゼロデイ攻撃やランサムウェア攻撃が多発しており、攻撃による業務や生産の停止を回避する上で、同社にとってセキュリティの強化は深刻な課題でした。

「この課題に対応するため、他のサプライヤーのEDRソリューションを使用しました。しかし、作業を自動化できないという大きな欠点があったのです。そのため、ITチームは、膨大なデータから誤検出や例外ルールの適用などすべて手作業で行う必要があり、多大な負担を強いてしまったのです。当社は無駄のないチームを構築していますので、自動化できないことは、非常に大きな負担となっていました」と、Strey氏は語ります。

MIZU社は、新たなソリューションを見つけるために再度市場を調査し、フォーティネットのパートナーであるBrasiline社の協力を得て、FortiEDRを選びました。MIZU社のITプロジェクト コーディネーターであるEduardo Vidaurre氏は、この決定について、「当社はすでに各マシンのプロファイルに応じたルールを適用できるフォーティネットのソリューションを使用していたため、フォーティネットならEDRのニーズもすべて満たすことができると考えたのです。当時、FortiEDRは非常に新しいソリューションでしたが、Brasiline社とフォーティネットの両チームが常に当社の目線から対応してくれたおかげで、テスト、導入、導入稼働後などすべての段階において、作業を順調に進めることができました。対応も素晴らしく、必要なサポートを受けることができました」と語りました。

MIZU
CIMENTOS ESPECIAIS

「FortiEDRは自動化に優れています。不審な動作をブロックし、診断を行い、ルールを適用し修復してくれるため、多くの労力を割くことなくビジネスを運営することができます。このソリューションに全信頼を寄せています」

– MIZU社
ITプロジェクト
コーディネーター
Eduardo Vidaurre氏

詳細

顧客：MIZU社

業種：SCADA／製造

所在地：ブラジル

ビジネスへの効果

- インシデント検出と対応能力が向上
- 容易な管理と誤検知の激減により、ITチームの時間を最適化

Vidaurre氏によれば、検出の自動検証や誤検出の大幅な削減を可能にするAIは、このソリューションの最大の強みであり、より優れたマルウェア対策を講じられるため、チームの業務が円滑に進むようになったとのことです。MIZU社は、FortiEDRのエンドポイント検出や応答機能を補完するために、ITチームは、管理対象エンドポイントにFortiClientエージェントを搭載し、安全なリモートアクセスを確保しました。新型コロナウイルス感染症の大流行により、この2つのソリューションは、テレワークへの容易かつ安全な移行の実現において不可欠であることが実証されました。

Vidaurre氏は、「FortiEDRは優れた自動化の機能を備えています。このツールは不審な動作をブロックし、診断を行い、ルールを適用し、修復してくれるため、多くの労力を割くことなくビジネスを運営できるようになりました。ロスタイムを大幅に削減でき、このソリューションに全信頼を置くことができるので、安心して業務を運営することができます。以前使用していたソリューションは直感的でなかったので、それを使いこなせる高いスキルの人材が必要でした。一方、フォーティネットのテクノロジーは常に最新の対応ができるので、アプリケーションの制御や管理を柔軟かつ自動的に行うことができます」と語ります。

このソリューションの柔軟性の一例は、MIZU社のITとOT（Operational Technology）ネットワーク間のセキュリティカバレッジの統合に見ることができます。Strey氏は、「当社の産業用ネットワークと管理用ネットワークは分離されていました。フォーティネットのFortiEDRとFortiClientは産業用ネットワークに非常にうまく適応できたため、簡単かつシームレスに統合することができました」と語ります。

セキュリティファブリックとの統合と容易な管理

MIZU社のITチームによれば、フォーティネットの差別化のポイントは、機器の安定性とフォーティネット セキュリティ ファブリックのオーケストレーションを介して、組織全体のセキュリティを統合的かつ容易に管理できるとのことです。また、フォーティネットの包括的かつ統合的なソリューションは、OT環境のセキュリティ要件をすべてクリアできるとも言っています。

FortiEDRとFortiClientの導入は、MIZU社のあらゆるビジネスの場において、特にOT環境において高い評価を受けました。MIZU社は、この新しいセキュリティソリューションによって、ネットワーク集約型の作業を中断することなく継続して実施しています。これは、産業オートメーションにおいて最も普及しているデバイスの1つであるプログラマブル ロジック コントローラ（PLC）に携わる人々にとって非常に重要です。フォーティネットのインフラは、MIZU社とそのグループ企業で働く2,000人以上の人々を支えています。それだけにセキュリティツールの信頼性は非常に重要なのです。

ビジネスへの効果（続き）

- ゼロデイ攻撃やランサムウェア攻撃に対する防御を強化
- 可視性の向上、産業用ネットワークと管理用ネットワークの統合

ソリューション

- FortiEDR
- FortiClient
- FortiAnalyzer
- FortiManager
- FortiGate Network Firewall
- FortiGate Secure SD-WAN

「フォーティネット セキュリティ ファブリックの統合ソリューションでセキュリティ態勢を強化し、シンプルかつ自動化された信頼性の高い方法でインフラ全体を保護することができました」

– MIZU社
ITマネージャー
Gustavo Strey氏

Strey氏は、「FortiGateを皮切りに、フォーティネット セキュリティ ファブリックの統合ソリューションを活用してセキュリティを強化し、インフラ全体をシンプルに、自動で、安定して保護できるようになりました。フォーティネットのテクノロジーの恩恵を受けられることを嬉しく思っています。このソリューションは、期待通りの結果をもたらしてくれます」

セメント部門のサイバーセキュリティの成功を受けて、ITチームはフォーティネットのソリューションをグループ企業全体に拡大し、セキュリティを保護することを計画しています。また、ITチームはFortiAuthenticatorとFortiTokenをセキュリティファブリックのインフラに統合して、すべての業務とユーザーのセキュリティをさらに強化することを検討しています。

フォーティネットジャパン合同会社

〒106-0032
東京都港区六本木 7-7-7　Tri-Seven Roppongi 9 階
www.fortinet.com/jp/contact

お問い合わせ

Copyright© 2022 Fortinet, Inc. All rights reserved. この文書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製、または電子媒体に複写することを禁じます。この文書に記載されている仕様は、予告なしに変更されることがあります。この文書に含まれている情報の正確性および信頼性には万全を期しておりますが、Fortinet, Inc. は、いかなる利用についても一切の責任を負わないものとします。Fortinet®、FortiGate®、FortiCare®、および FortiGuard® は Fortinet, Inc. の登録商標です。その他記載されているフォーティネット製品はフォーティネットの商標です。その他の製品または社名は各社の商標です。